

教育委員会の廃止に伴う事務手続きの進捗状況について

共同処理事務のあり方及び組合の今後の方向性については、平成30年2月議会全員協議会で報告したところですが、「視聴覚教材センターの設置及び管理」及び「結核対策委員会設置管理事業」については、共同処理廃止に伴い、教育委員会所管事業が無くなることから組合教育委員会については廃止となりますが、その事務手続きの進捗について報告いたします。

平成29年12月	関係市市長会議において、共同処理事務の廃止決定。 (26日)
平成30年 1月 ～3月	
平成30年 4月	教育委員会業務引継ぎ検討会議（四市生涯学習、学校教育担当課長）開催。（18日）
	規約改正について千葉県総務部市町村課に事前協議。 (25日)
平成30年 5月	教育委員会視聴覚教材センター担当部会開催。（24日）
	千葉県総務部市町村課から事前協議承認。（31日）
平成30年 6月	規約改正について関係市の9月議会に議案上程依頼。 (8日)
	教育委員会結核対策委員会担当部会（27日）
平成30年 7月	教育委員会視聴覚教材センター担当部会開催。（5日）
	教育委員会結核対策委員会担当部会（25日）
平成30年 8月	視聴覚教材センター、教材、機材の引継ぎ方針を決定。 著作権引継ぎ手続き。
平成30年 9月	規約の改正に係る議案を各市議会に上程。
平成30年10月	千葉県総務部市町村課に規約改正許可申請。
平成30年11月	
平成30年12月	視聴覚教材センター、教材の貸出し終了予定。
平成31年 1月	
平成31年 2月	組合議会、組合条例改廃。移設、廃棄処分費用等予算補正。
平成31年 3月	組合教育委員会廃止。各市へ業務を引継ぎ。

天羽養護老人ホーム入所者の民間移行の進捗状況について

天羽養護老人ホームの入所者の民間移行については平成30年2月28日から公募を開始した結果、2団体から申請がありました。

5月14日に開催した君津郡市広域市町村圏事務組合天羽養護老人ホーム入所者の民間施設移行受入候補団体選考委員会の選考結果を踏まえ、組合として5月16日に次のとおり候補団体を決定いたしました。

1 選定した候補団体の名称及び所在地

- ・名称 社会福祉法人あたご会
- ・所在地 富津市豊岡1768番地

2 提案概要等

- ・設置場所 富津市豊岡1728番地1 旧関豊小学校跡地の一部
- ・構造等 鉄骨造2階建 1,863㎡(予定)
- ・事業費 約6億5千万円(予定)
- ・その他 介護保険法に基づく外部サービス利用型特定施設の養護老人ホームとして運営
千葉県施設整備補助金1億5千万円を活用

3 補助金見込額 約2億5千万円

- ・予算措置
平成30年8月議会において債務負担行為として補正予算計上し、平成32年度当初予算とする。
- ・関係市負担割合
平成32年度当初予算とするため、組合同規約に基づき均等割3割、平成31年8月1日現在の千葉県毎月各市常住人口による人口割7割により算定する。

4 今後の主なスケジュールについて

	組合	団体
平成30年度	協定締結(6月11日付) 補助金交付決定	協定締結(6月11日付) 県事前協議、要望書提出、補助金交付申請
平成31年度		実施設計完了、工事入札、着工
平成32年度	実績報告、補助金確定、 補助金交付	施設竣工、各種完了検査、入所者引越し、補助金交付請求

児童発達支援センター及び救急急病医療事業に係る検討の進捗状況について

平成30年2月議会における議会全員協議会において、平成29年12月開催の関係市市長会議において協議した結果として、君津郡市広域市町村圏事務組合の 事業ごとの今後の方向性についてご報告いたしました。

そのうちの児童発達支援センターの設置及び管理運営、救急急病医療事業については、『当該事業を担うための法人のあり方など、新たな運営方法の可能性について、早期に一定の結論を出すための検討を進める。』としております。

平成29年度は関係市企画担当部課長で構成する「君津郡市広域市町村圏事務組合あり方検討委員会」において検討を進めておりましたが、平成30年度はそれぞれの所管部署において検討を進めることとなりました。

<検討会議開催状況>

1 児童発達支援センターの設置及び管理運営

君津市が中心となって協議・検討を進めることとなり、平成30年5月14日に、四市の障害福祉担当課長による第1回検討会議を開催しました。

2 救急急病医療事業

木更津市が中心となって協議・検討を進めることとなり、四市の健康推進担当課長により、平成30年4月27日第1回検討会議、5月29日第2回検討会議、7月3日第3回検討会議、7月24日第4回検討会議を開催しました。